

平成26年3月5日(水)に開催した第13回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

## 1 議案

### (1) 浜松市との相互協力及び連携に関する協定の締結について

#### ア 趣旨

中期計画を達成し地域社会の発展に貢献するため、本学と浜松市との協力及び連携を一層強化・発展させる相互協力及び連携に関する協定を締結することについて、その承認を求める。

#### イ 主な意見

特になし

#### ウ 審議結果)

審議を踏まえ、議決された。

### (2) 非常勤講師の委嘱について

#### ア 趣旨

司書新課程の新設科目及び予定していた非常勤講師の就任辞退等により、平成26年度に6名の非常勤講師が必要となり学長から委嘱の発議があったことから、その承認を求める。

#### イ 主な意見

特になし

#### ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

## 2 協議事項

### (1) 平成26年度 事業方針(案)について

### (2) 平成26年度 年度計画(案)について

#### ア 内容説明

事務局より、現行の中期計画の完遂を目指し、教育内容の充実、学生支援の充実、研究の推進等の平成26年度に重点的に実施する事業方針案、及び今年度の実績を踏まえて作成した平成26年度の年度計画案の主な事項が説明された。

#### イ 主な意見

特になし

### (3) 平成26年度 収支予算(案)について

#### ア 内容説明

事務局より、4月からの消費税増税、運営費交付金の削減等を考慮し、本年度の執行状況を踏まえて作成した平成26年度収支予算案の、重点項目及び新規事業等の説明がされた。

#### イ 主な意見

特になし

## 2 報告事項

### (1) 学部の教育課程改正について

事務局より、前回の役員会での意見を踏まえ、理事長により文言や区分の修正等が行われた箇所について、報告がされた。

### (2) 平成25年度末卒業生の就職内定状況について

事務局より、平成26年3月卒業予定者の就職内定率が、最終的には例年と同様になることが予想されるが、まだ未内定者がいるため、引き続き指導していくこと等が報告された。また、文部科学省から就職率の算出方法に係る取扱通知が出たが、これまで本学が行っていた算出方法と同じであり、本学では変化はないことが補足された。

以上により議事を終了した。